



□基本理念

○利用者の心と体をもっとも大切に考え、自立と社会参加を援助することを基本理念としています。

○温もりのある心と未来を見通す広い視野をもって、利用者一人一人の持つ能力や才能を存分に発揮できるよう努めます。

利用者さんの頑張りに金メダル

施設長 澤井 康郎

先日の地域交流イベントでは、地域・保護者の皆様のご参観をいただき、誠にありがとうございました。今年はお祭りに代わり、お芋掘り及び地域へのお福分け、また地域団体の出演をお願いし、たんぽぽを地域の皆様に知っていただくための交流イベントを実施しました。出演していただいた武蔵野音楽大学ミュージックセラピー研究部並びに光が丘マジッククラブの皆さん、すてきな時間を過ごさせていただき、感謝しております。また、生活介護の利用者さんの頑張りの様子の発表、就労継続支援B型の利用者さんの自主生産品の紹介をすることができ、たんぽぽを知っていただく良い機会になったと思います。

さて、ミラノ・コルティナ冬季オリンピックが2月6日から開幕し、明後日22日で閉幕いたします。フィギュアスケートやスノーボードなど盛り上がり、メダルを取った競技もありました。オリンピックなどの表彰台は、金メダルはもちろん真ん中ですが、2位の銀メダルは右側（向かって左）で3位の銅メダルは左側（向かって右）です。世界共通の国際儀礼には、右上位という原則があります。目上の方や立場的に強い方が右側で、座席や立ち位置、また国旗掲揚も同じです。また、車やエレベーターの乗車マナーでも、車では後部座席の右、エレベーターでは奥の右（向かって左）が目上の人だと若いころ上司から指導されました。ところが日本では、飛鳥時代に中国から伝えられた「左上右下（さじょううげ）」という考えがあります。もうすぐひな祭りですが、お内裏様（男雛）が右（向かって左）に座っています。でも、昔は違っていました。皇帝など地位の高い人は南に向かって座ると、その左側（向かって右、東）から日が昇り、日が出る（ひいでる）、日入り（ひいだり）、ひだり（「古典基礎語辞典」角川学芸出版より）ということで、左側に地位の高い人が座ったそうです。だから、日本では舞台やステージの左側を上手と呼び右側を下手と呼び、左側に重きを置いているのです。ところが、明治時代に西洋の方式を取り入れ、右側に重きを置くようになりました。天皇・皇后両陛下がお並びになるときも同様です。しかし、関西では雛人形の置き方はお内裏様（男雛）が左側です。皆様のおうちはいかがでしょうか。というわけで、表彰台は国際儀礼に則っています。昨年末に生活介護の利用者さんに対し、一年間一人一人がんばったことを振り返り、金メダルの楯で表彰しました。皆さん、たいへん喜んでいただきました。今年も一人一人の頑張りに、ぜひ期待しています。



〈生活介護の表彰の様子〉

3月の活動予定

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7 開所日
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20 春分の日	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

今後の販売会のお知らせ

- ・ねいいち販売会 日時:3月13日(金)
場所:練馬区役所 1階
- ・福祉のマルシェ in 三鷹駅 日時:2月25日(水)~3月10日(火)
場所:JR 三鷹駅 改札内
- ・福祉のマルシェ in 目黒駅 日時:3月23日(月)~29日(日)
場所:JR 目黒駅 改札前スペース

◎ 引き続き、加藤五郎商店さまにて展示販売中です！

加藤五郎商店 品川区南品川 2-7-8 1F 営業時間 12~18時 火曜定休

皆様のお越しを心よりお待ちしております！

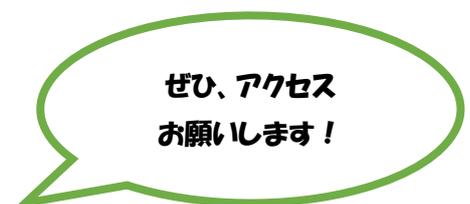
自主製品を発信しています

Instagramのご紹介

スマートフォンのカメラアプリを立ち上げ、右のQRコードにカメラを向けると、URLが認識され、タップをすると、WEBサイトにアクセスできます。



HOUKITOTIRITORI.T



就 B 一年を振り返って…

今年度も様々な作業に取り組んだ1年となりました。工賃向上を掲げ、自主製品づくりをはじめとして外清掃作業、ゲーム作業、根付作業など一人ひとりに合わせた作業を提供しました。販売会や納期に合わせ一生懸命に作業をする姿が多く見られ、元気な声で「できました！」と報告に来てくださる姿も印象に残っています。来年度も役割を持って取り組めるよう、ご利用者・職員全員の力を合わせて頑張っていきたいと思います。



自主製品づくり&販売会



プラバン色塗り。見本を見ながらカラフルに塗れましたね！



刺し子ふきん縫い。カラフルに縫う事が出来るようになりましたね！



ねりいち。陳列や接客丁寧に頑張りましたね！



こぶしまつりにも参加しました！

ゲーム清掃



歯ブラシやスポンジを使いながら、きれいにしました！

根付



役割を持って積極的に作業されていましたね！

昼食後の余暇



トランプをして楽しみましたね！

生活介護

～ 一年を振り返って ～

「環境を整える」とは…？

生活介護課では、今年は活動中の環境を整えることに取り組みました。この取り組みをするためにあたって、支援者全員が利用者さんの特性を1つ1つ理解し、困っている事やつまづいている所はどこかの話し合いを行いました。その結果、その人を取り巻く環境を整えることで活動中に取り組みめる時間が増えた利用者さんがたくさんいました。

では、環境が整っている・いないとではどのような違いが生まれるのでしょうか。私達は日常で何かを行う際、実は脳内で取捨選択をして不必要なものを除いてから知らず知らずのうちに環境を整えています。その結果、私達は物事に対して集中して持続できています。

例えば、周囲の音が入りやすくなってしまったり利用者さんがいたとします。その方は活動中の他利用者同士間の会話・外の騒音が1つ1つ気になってしまい、活動に長く集中することが難しくなってしまいます。その上、本来行いたいとご本人が思っていた活動に取り組み時間が短くなってしまい、時には長い間お気持ちが悪くなるまま次の動作に向かう事があります。

その為、切り替えがうまく出来ない・他の物に当たる等の二次障害が出てしまう事があるのです。それらを改善すべく、周囲の音が気になってしまったり利用者さんには音が聞こえにくい座席に、細かい机の傷やゴミが気になる利用者さんには一緒に机を片付けて、上からシートを敷く等の工夫をしました。

たくさんの環境を整えることで日常の笑顔もこの一年でぐっと増えた生活介護♪

来年度もたくさんの笑顔で1日過ごせるよう、様々な視点から一人一人に寄り添った対応が出来たらと思います。



造形では…

活動でそれぞれ使うものを利用者さんごとにかごの中に入れ、自分のものが分かり、見通しが持てるように提供しました。